

施設評価 【コミュニケーション～手と手を取り合って～】

愛着形成 「待ってね。」が少なく保育者が子どもの想いを受け止められ、子どもも満たされている姿が多く見られた。
保育者も余裕を持ち保育ができ、十分に愛着関係を築けた。

健康・安全 アレルギー児対応はマニュアルをよく確認しダブルチェックや声に出して確認するなど、対応することが出来た。
避難訓練では以前から焦ってしまい忘れ物などがあったため焦らずに、ということを目指して訓練していった。その結果、安全を確認し避難場所まで避難することが出来た。
内容が一定化しているため改善していきたい。

特別支援 専門機関に相談し対応することが出来た。

☆反省点を踏まえ、“子どもの最善の利益“を常に考えてこれからも保育していきたい。
保育の場面では十分にできたが、その他の場面では課題が残っているので課題の部分を掘り下げてよりよくしていく。

職員同士、常にコミュニケーションを取ることは考えているが、まだまだ課題の部分が残った。